

**令和7年度
永福和泉地域区民センター協議会
定期総会議案書**

日時 令和7年4月25日(金)
午後2時～

場所 永福和泉地域区民センター
(第一・二・三集会室)

永福和泉地域区民センター協議会

目 次

1. 議案審査

第 1 号議案	令和 6 年度 事業報告書	1 頁
第 2 号議案	令和 6 年度 事業会計収支決算書	5 頁
第 3 号議案	令和 6 年度 会計監査報告書	6 頁
第 4 号議案	令和 7 年度 事業計画(案)	7 頁
第 5 号議案	令和 7 年度 事業会計収支予算(案)	9 頁
第 6 号議案	第 18 期委員の承認について	10 頁

令和 6 年度 事業報告総括

永福和泉地域区民センター協議会は、令和 6 年度は 39 名の委員による体制でのスタートとなりました。

一年を振り返りますと、永かったコロナ禍の時期を経て、地域の様々な場所で祭りやイベントが開催されるなど、永福和泉地域にもかつての日常と賑わいが戻ってきた年でした。当センター協議会においても、感染予防などの必要な対策を的確に講じながら、各種の講座やセンターまつりなどを無事に行いました。

協働事業では、杉並スポーツカルチャー共同事業体、すぎボッチャクラブとの協働による「みんなで楽しくボッチャ体験」や、杉並区医師会やケア 24 ほかとの協働による「健康フォーラム」、東京都防災アドバイザーによる「東京都防災学習セミナー・地域懇談会」を開催しました。また、近隣の各学校主催によるお祭りや盆踊りにも参加し、当協議会の PR や賑わいの一助の役割を果たしました。

文化活動では、地域住民の関心の高い区民講座や地域の歴史、趣味の講座などを中心に、定員を大幅に上回るご応募をいただきつつ、計 14 回実施しました。

地域活動では、恒例の「下高まつり」と「センターまつり」を、多くの来場者を迎えて賑々しく開催しました。特に「センターまつり」については、友好都市の静岡県南伊豆町の出展をはじめ、初出演の日本大学鶴ヶ丘高校吹奏楽部、地域の各種団体にもご参加いただき、約 2,000 名の来場者をお迎えして盛況でした。

「下高まつり」は好天の中での開催となり、約 1,400 名の方々が来場し、ゲームコーナーや缶バッジ作りコーナーでは、子どもたちが目を輝かせていました。

広報活動においては、センター報「いずみ」を 6 回発行するとともに、協議会ホームページを充実し、講座等の申込みを受け付けました。多くの方からの利用を受け、今後も「見やすさ」「使いやすさ」のより一層の向上を図っていきます。

協議会の委員研修は、環境問題を踏まえた館外研修や、情報セキュリティを踏まえた館内研修、定例の救急救命講習会など、充実した研修を実施しました。

令和6年度事業報告

総務部

一年間の活動を終えて:

本年度はコロナ前と同等の活動をした一年でした。定期総会、館外研修、館内研修、AED研修、PTAとの懇談会においては引き続き感染予防対策等を徹底しつつ通常に戻して無事開催することが出来ました。館外研修では親睦が深まり、館内研修では認知症の座学を行い、AED研修では参加した委員全員が資格を取得、PTA懇談会では各校の近況報告やご意見を頂くと共に当協会のPRの場として大変良い機会となりました。

項 目	実施日・内容	回数
定期総会	4月25日(木)	1回
役員会	月1回(原則第1木曜日)	12回
委員会	月1回(原則第3木曜日)	11回
部会	定例部会月1回、臨時部会	11回
会計監査	10月3日(木)、4月3日(木)(令和7年)上半期・下半期で各1回	2回
委員研修	5月14日(木)館内(情報セキュリティポリシー・協会のあらまし)	1回
	7月2日(火)館外(ハイパーサイクルシステムズ見学 他)	1回
	1月16日(木)館内(認知症サポーター養成講座)	1回
定期救急救命講習(AED研修)	10月8日(火)	1回
七館センター協議会会長会	6月14日(金)12月6日(金)2月5日(木)	3回
七館センター協議会総務部連絡会	1月24日(金)高井戸地域区民センターにて開催	1回
PTAとの懇談会	12月6日(金)小中学校7校9名(講演「PTAからつながる地域の実現にむけて」)	1回

広報部

一年間の活動を終えて:

令和6年度は、昨年度から4名増の6人でスタートしました。まず「協会会」の意味、その中で広報部の役割は何かを考え、実践につなげていくと、それぞれの担当が決まり、またみんなでカバーするような体制となり、年度末には新たな試行を提案できるところまでに達しました。広報委員の方々及び各都委員の方々には、校正・校閲に多大なるご協力を頂きました。

○定例部会 12回

○広報委員会 12回

○すぎなみ地域コム更新 1回

○ホームページ更新 6回

○広報誌「いずみ」の発行

・年6回(奇数月5日)・発行部数 5,500部/回

発行日	号数	内 容
5月5日(令和6年)	235号	巨樹を探そう、センターまつり報告・開催講座報告・防災体験学習会報告、開催講座案内・福祉地域のみどり、技能功労者紹介・郷土博物館企画案内
7月5日(令和6年)	236号	夏のお祭り(7月～9月)、定期総会報告・会長あいさつ・委員紹介・新事務局長あいさつ、下高まつり参加団体募集・開催講座案内・郷土博物館企画案内、子ども・子育てプラザ和泉/下高井戸紹介
9月5日(令和6年)	237号	街歩き～永福編～、協議会セキュリティポリシー研修報告・コミュニティふらっと方南春まつり参加報告・開催講座報告・協議会館外研修報告、開催講座案内、下高まつり案内・郷土博物館企画案内
11月5日(令和6年)	238号	街歩き～歩けば見つける小さな風景～、協働事業参加報告(地域:和泉学園、方南小学校、さざんかフェスタ)・開催講座報告、センターまつり参加募集・開催講座案内・郷土博物館企画案内、健康フォーラム案内
1月5日(令和7年)	239号	センターまつり案内・新年会長あいさつ、開催講座報告・協議会委員研修報告・下高まつり報告、開催講座案内・郷土博物館企画案内、協議会委員募集案内・センターまつり案内
3月5日(令和7年)	240号	街歩き～歩き出そう桜と春のお祭り、開催講座報告・「健康フォーラム」報告・PTA懇談会報告、定期総会案内・桜物語(神田川のうしなわれた桜、桜上水の由来)・郷土博物館企画案内、永福体育館紹介

地域活動部（集団事業）

一年間の活動を終えて：

下高井戸集会所まつり・センターまつり共にコロナ以前の賑わいが戻ってきました。来場者の安全を第一に無理なく開催できる方法を考えました。コミュニティふらっと方南の春・秋の多世代交流イベントへの参加も定着し、一年を通して地域の皆様楽しんでいただけた場を提供できるよう、部員全員で取り組みました。

	事業名	実施日	内 容	参加者数
1	コミふら方南 多世代 交流イベント (方南春祭り)	5月19日(日)	コミュニティふらっと方南の初めての春祭りに参加しました。利用団体の発表、フリーマーケット、ワークショップ、小物・食品販売があり、協議会はセンターまつりにて好評でしたスライム作り体験を出店しました。カラフルなスライムを未就学児から大人の方が作り、完成品を持ち帰っていただきました。	ブース参加者 約130名 全体参加者729名
2	下高井戸区民 集会所まつり	10月14日 (月 祝)	晴天に恵まれました。向陽中学校吹奏楽部のオープニング演奏をはじめ、キッズダンス・ラテンダンス・ウクレレとフラダンスなどの発表は大変盛り上がりしました。バルーンアート、スーパーボールすくい、輪投げ、射的、缶バッチ作り、ポップコーン等軽食、杉並産野菜販売、苗木de募金を出店しました。	約1400名
3	コミふら方南 多世代 交流イベント (秋の文化祭)	11月17日(日)	コミュニティふらっと方南の秋祭りは文化祭と称して作品展、利用団体の発表、ワークショップ、小物・食品販売があり、協議会は的当てを出店しました。未就学児から大人まで楽しんでいただき、参加賞をプレゼントしました。	ブース参加者 延べ100名 全体参加者456名
4	センターまつり	2月16日(日) (令和7年)	日本大学鶴ヶ丘高校吹奏楽部のオープニング演奏で華やかに開会し、区民センター利用者によるパフォーマンス、多くの出店・展示は大人から子どもまで楽しんでもらいました。バルーンアート、明治大学鉄道研究会、ドローン操縦体験、型抜き、缶バッチ作り、ポップコーン、フランクフルト、軽食、杉並産野菜販売、苗木de募金を出店しました。	約2000名
定例部会・臨時部会 20回				

文化活動部（講座等）

一年間の活動を終えて：

コロナの緊急事態宣言が解除され、その後も感染症の収束状況を気にかけてながら、募集人員を増やし、大勢の方が安心して参加できる講座を企画しました。参加人員もコロナ前に戻りました。

	講座名	実施日	募集 人数	応募者数	延参加者数
1	寿命を延ばすピラティス	6月6日(木)	20	39	23
2	新一万円札の肖像・渋沢栄一	7月11日(木)	40	46	35
3	「光源氏と私」の時代	8月6日(火)	50	77	48
4	藍染体験小学生教室	8月24日(土)	20	20	14
5	西永福のあゆみを学ぶ	9月17日(火)	40	32	28
6	自分のスマホで講座	9月27日(金)	①10 ②10	20	①10 ②10
7	古代エジプトの世界を楽しむ	10月5日(土)	50	63	43
8	【東洋大学講師派遣事業】百姓一揆の実像	10月19日(土)	40	38	35
9	上映会「生きる」	11月4日(月)	100	115	78
10	クリスマスの玄関飾り	11月30日(土)	20	24	20
11	ハンドケアで家族と自分を癒しましょう	12月3日(火)	24	42	24
12	福江・杉山公章 歌声サロン	12月16日(月)	100	93	84
13	気候変動と農業・漁業のゆくえ	2月8日(土)	50	46	38
14	江戸の寺子屋と教育	2月22日(土)	50	56	50
	人数合計		624名	711名	540名
定例部会・臨時部会 12回					

協働事業推進部（協働事業）

一年間の活動を終えて： 新委員3名が加わり、7名体制になり協力して活動する事ができました。事務局や他部の多大なる協力を賜り、協働事業を進めることができました。ただ、イベントによっては参加人数に大きな差があったため、地域の皆様に応募したいと思っていただけるような内容を再考する必要があると感じました。これからも地域の関係団体と協働して、地域の課題解決につながるイベントの企画運営をしていきたいと思います。					
	実施日	事業名	テーマ	協働の相手方	参加人数
1	6月29日(土)	みんなで楽しくボッチャ体験	障害者スポーツ「ボッチャ」の体験会を行いました。障害や年齢にかかわらず、みんなで体験できました。参加者の皆様に好評でした。	TAC杉並区永福体育館 指定管理者杉並スポーツ・カルチャー共同事業体 すぎボッチャクラブ	25名
2	8月3日(土)	ふるさと和泉みんなの夏祭り	杉並和泉学園にて、盆踊りの踊り手として参加しました。永福和泉地域区民センター協議会の揃いの法被を着て、地域の子どもや大人とともに東京音頭や炭鉦節、いずみ盆歌などを踊りました。	主催者の杉並和泉学園 校区地域教育推進協議会に協力参画	イベント参加者数 2950人
3	8月17日(土)	方南ぼんおどり	方南小学校にて、盆踊りの踊り手として参加しました。永福和泉地域区民センター協議会の揃いの法被を着て、地域の子どもや大人とともに東京音頭や炭鉦節、杉並音頭などを踊りました。	方南ぼんおどり 実行委員会	イベント参加者数 約2000人
4	11月23日(土)	健康フォーラム2024～健康寿命を延ばそう	健康寿命を延ばそうをテーマに様々な健康情報に触れていただく機会となりました。各種健康測定や医師による健康相談等のブース、認知症の講演会、かんたん体操を行いました。	杉並区医師会、ケア24 (永福・方南・堀ノ内・浜田山)、杉並区社会福祉協議会、大宮前体育館	約200名
5	1月27日(月)	東京都防災学習セミナー・地域懇談会	「当協議会と参加者同士の顔の見える関係づくり」を目的に開催しました。東京都防災アドバイザーより地域防災に関する講演後、参加者同士講演の感想や活動の情報交換を行い、活発な地域懇談会となりました。	東京都防災アドバイザー	57名
定例会・臨時部会 14回					

第2号議案

令和6年度 事業会計収支決算書

(令和6年4月1日～令和7年3月31日)

収入決算額	8,323,341 円
支出決算額	6,919,187 円
収入支出差引残額	1,404,154 円
区への返還金(補助金)	1,010,862 円
次年度繰越金(自主財源)	393,292 円

収支決算書総括

【単位：円】

項目	収入済額	支出済額	差引残額	区返還金	次年度繰越額
区補助金	7,707,000	6,696,138	1,010,862	1,010,862	
自主財源	616,341	223,049	393,292		393,292
合計	8,323,341	6,919,187	1,404,154	1,010,862	393,292

収入の部

【単位：円】

科目	当初予算額	流用・充当	予算現額	収入済額	差引額
区補助金	7,707,000	0	7,707,000	7,707,000	0
諸収入(自主財源)	293,030	0	293,030	255,439	△ 37,591
事業参加者負担金	140,000	0	140,000	69,800	△ 70,200
模擬店売上金	150,000	0	150,000	180,950	30,950
預金利子	30	0	30	1,323	1,293
寄付金	0	0	0	0	0
雑収入	3,000	0	3,000	3,366	366
繰越金(自主財源)	360,902	0	360,902	360,902	0
合計	8,360,932	0	8,360,932	8,323,341	△ 37,591

支出の部

【単位：円】

科目	当初予算額	流用・充当	予算現額	支出済額	差引残額
事業費	4,368,000	0	4,368,000	3,563,431	804,569
集団事業費	1,020,000	0	1,020,000	913,932	106,068
学級講座費	580,000	0	580,000	396,043	183,957
協働事業費	390,000	0	390,000	301,962	88,038
広報活動費	1,650,000	0	1,650,000	1,419,051	230,949
懇談会費	50,000	0	50,000	56,627	-6,627
事務費	565,000	0	565,000	380,146	184,854
保険料	113,000	0	113,000	95,670	17,330
委員活動費	3,199,000	0	3,199,000	2,799,500	399,500
委員研修費	280,000	0	280,000	230,580	49,420
事務局運営費	354,000	0	354,000	325,676	28,324
諸支出金	46,000	0	46,000	0	46,000
予備費	113,932	0	113,932	0	113,932
合計	8,360,932	0	8,360,932	6,919,187	1,441,745

残高(収入済額－支出済額)	8,323,341	6,919,187	1,404,154
---------------	-----------	-----------	-----------

令和6年度 会計監査報告書

令和6年度会計収支決算について、永福和泉地域区民センター協議会監査規則に基づき監査を実施した。

永福和泉地域区民センター協議会財務規則第9条に規定している帳簿、証拠書類を照合し精査した結果、いずれも正確かつ妥当な処理が行われていることを確認した。

令和7年4月3日

会計監事 原文夫  (印)

会計監事 平尾良和  (印)

令和7年度 事業計画総括

昨年度は、永福和泉地域でも様々なお祭りやイベントが賑やかに開催されるようになるなど、ようやくかつての日常と活気が戻ってきた感じがしました。

一方、新型コロナウイルスを始めとした様々な感染症や、地球温暖化の進行に伴う熱中症など、人々の日常生活を脅かすリスク要因は多く残されています。当センター協議会としましても、事業実施にあたっては参加者の皆様はもとより、協議会委員についても安全で安心な環境の中で開催できるよう、今後ともの確に対応してまいります。

令和7年度は、昨年度に引き続き協議会活動全体を安定的かつ持続可能な形で実施していくことを基本としつつ、実施回数や実施形態、内容など、より一層の充実を目指してこの事業計画を策定しました。センターまつりや各種の講座など、今年度も多彩な事業の実施を計画していますが、いずれの事業についても地域の皆様が安心して気軽に参加でき、賑わいや安らぎ、楽しさを実感していただけるよう、各委員が工夫を凝らして事業計画を立案しました。

後ほど、第6号議案により、新委員を加えた新体制のご承認もお諮りしますが、新たな第18期委員一同が、「ここから始まる仲間の和、地域の輪」を合言葉に、それぞれの持ち前やアイデアを持ち寄り、互いに連携・協力しながら、一つ一つの事業を心を込めて実施してまいります。

今後とも、地域にお住いの皆様のふれあいと交流、良好な地域コミュニティの醸成及び地域ネットワークづくりを目指す永福和泉地域区民センター協議会へ、変わらぬご支援とご協力のほど、よろしくお願い申し上げます。

令和7年度 事業計画（案）

担当部	種類	項 目	内 容	実施回数等
総 務 部	活動方針：協議会委員の方々が楽しく充実感を持ちつつ、お互いに有意義な活動が続けていけるような環境を醸成するようにサポートしていきます。			
	総会	定期総会	4月25日（金）	1回
	会議等	役員会	定例会（原則第1木曜日）	12回
		委員会	定例会（原則第3木曜日）	11回
		部会	定例会（原則第2火曜日）	12回
		会計監査	定期監査（半期毎）	2回
	委員研修	館内（情報セキュリティポリシー・協議会あらまし）	春（5月）実施	2回
		館外	春（6月か7月）実施	1回
		館内（認知症サポーター養成講座）	秋（10月か11月）実施	1回
		定期救急救命訓練	秋実施	1回
渉外	七館センター協議会会長会	6月13日（金）12月12日（金）2月未定	3回	
	七館センター協議会各部連絡会	2月（令和7年）開催	1回	
懇談会	PTAとの懇談会	秋実施	1回	
広報部	活動方針：協議会活動等を広く知っていただくことを目的とし、広報委員会にて内容を検討・決定、広報誌及びホームページにて情報を発信していきます。また広報誌「いずみ」では団体や人の紹介も企画し、手に取った方々が協議会委員になりたくなるような工夫もしていきます。			
	会議等	広報委員会	毎月定例開催	12回
		部会	定例会	12回
	その他	協議会広報誌「いずみ」発行	奇数月5日	6回
広報すぎなみ ホームページ		毎月15日号 更新	12回 随時	
地域活動部 （集団事業）	活動方針：地元に着したまつりを心がけ、みんなの記憶に残るような活動を行っていきます。			
	コミュニティふらっと方南 多世代交流イベント参加		5月18日、11月16日	
	下高井戸区民集会所まつり		10月13日	
	センターまつり		2月8日（令和8年）	
	会議等	定例部会・臨時部会		18回
参加者説明会		各まつり開催前に実施	2回	
施設連絡会		各まつり開催前に実施	2回	
文化活動部 （講座等）	活動方針：各方面で講師として活躍する在住者に地域への貢献意欲を持って頂けるように働きかけ、また、若い講師の発掘もします。ホームページからの応募者も増えて、各年齢層の拡大を図りながら、多くの方に喜んでいただける講座を進めます。			
	講演会・コンサート・講座等		月1回～2回	全12回
	会議等	定例部会	月1回	全12回
協働事業推進 部	活動方針：地域の人たちとの交流を柱に協働事業を展開していきます。			
	子育てフォーラム		6月29日	
	和泉学園みんなの夏祭り／方南ぼんおどり		8月予定	
	健康フォーラム		11月予定	
	地域懇談会		1月（令和8年）	
会議等	定例部会		12回	

第5号議案

令和7年度 事業会計収支予算（案）

収入の部

【単位：円】

科目	令和7年度	令和6年度	増減
区補助金	8,170,000	7,707,000	463,000
諸収入（自主財源）	306,000	293,030	12,970
事業参加者負担金	100,000	140,000	△ 40,000
模擬店売上金	200,000	150,000	50,000
預金利子	3,000	30	2,970
寄付金	0	0	0
雑収入	3,000	3,000	0
繰越金（自主財源）	393,292	360,902	32,390
合計	8,869,292	8,360,932	508,360

支出の部

【単位：円】

科目	令和7年度	令和6年度	増減
款 項			
事業費	4,220,000	4,368,000	△ 148,000
集団事業費	1,100,000	1,020,000	80,000
学級講座費	500,000	580,000	△ 80,000
協働事業費	390,000	390,000	0
広報活動費	1,600,000	1,650,000	△ 50,000
懇談会費	70,000	50,000	20,000
事務費	440,000	565,000	△ 125,000
保険料	120,000	113,000	7,000
委員活動費	3,710,000	3,199,000	511,000
委員研修費	310,000	280,000	30,000
事務局運営費	290,000	354,000	△ 64,000
諸支出費	0	46,000	△ 46,000
予備費	339,292	113,932	225,360
合計	8,869,292	8,360,932	508,360

第6号議案

第18期 永福和泉地域区民センター協議会委員名簿

		氏 名	推薦母体等	任期
役員 4名	会長	田中 佳代	泉南町会	3期目
	副会長 (兼務)	中田 裕	公募	2期目
	会計監事	平尾 良和	委員推薦	2期目
		石井 誠	和泉西町会、永福町商店街振興組合	1期目
総務部 6名	◎	中田 裕		
		伊藤 郁郎	方南東自治会	2期目
		内田 裕久	和泉第二町会	2期目
		井上 幸夫	下高永福地区民生児童委員協議会	2期目
		月浦 博利	杉並区和泉西町会	1期目
		木村 玉枝	公募	1期目
広報部 7名	◎	柏崎 龍男	公募	2期目
		みつじ かつ	向陽町友会	2期目
		光辻 克馬	公募	2期目
		小松 悦子	公募	2期目
		執行 ひろみ	公募	2期目
		中村 和弘	永福西町会	2期目
		ふるやま よしひこ	和泉第一町会	1期目
地域活動部 6名	◎	北村 雪枝	公募	1期目
		小澤 さやか	杉並和泉学園小学部PTA	2期目
		安藤 吉夫	浜田山町会	2期目
		佐藤 祐子	浜田山町会	2期目
		鈴木 邦彦	公募	2期目
		島崎 泰子	浜田山町会	1期目
		後久 健二	公募	1期目
文化活動部 6名	◎	市川 幸子	方南和泉地区民生委員・児童委員協議会	2期目
		横川 美紀	永福西町会	2期目
		奥村 裕一	公募	2期目
		藤井 貴美子	杉並区和泉西町会	2期目
		内山 英夫	下高井戸二・三町会	1期目
		みずの 敏子	下高井戸下町会	1期目
協働事業 推進部 7名	◎	平野 川子	公募	3期目
		内山 信子	方南東自治会	2期目
		橋本 啓吾	公募	2期目
		石川 礼子	公募	2期目
		當麻 恵一	和泉第一町会	2期目
		尾関 久子	和泉第三町会	1期目
		桑原 正秋	公募	1期目
合計 35名※副会長1名重複		◎部長 ○副部長 ◇広報 敬称略		